

清流にすむ魚

カジカ



【カジカ科】全長15cmほど  
水が冷たくきれいな川の上流にある石の下などにかくれています。金沢の名物「ゴリ料理」の主役です。

カワヨシノボリ



【ハゼ科】全長6cmほど  
川の上流や中流の流れのゆるやかなところにいます。ヨシノボリの仲間は川と海を回遊しますが、この魚は一生、川で暮らします。

アブラハヤ



【コイ科】全長13cmほど  
川の上流から中流にいます。体の表面が油のようにヌルヌルしていること、すばやく泳ぐことからこの名がつけられました。

アカザ



【アカザ科】全長10cmほど  
水がきれいな川の上流や中流にある石の下にかくれています。県内では犀川と浅野川でしか見つかっていません。ひれに「とげ」があり、さわる時に注意が必要です。

高尾山周辺に咲く山野草

カタクリ



【ユリ科】花期は4~5月。  
コナラの葉が開葉する前に光を受け、林床に下を向いて紅紫色の花を咲かせます。石川県では加賀で見られますが、能登には分布していません。昔はこの鱗茎から抽出したでんぷんを片栗粉として使用していました。

ササユリ



【ユリ科】花期は6~7月。  
林縁や疎林に漏斗状の美しい淡紅色の花を横向きに咲かせます。日本の固有種で石川県では準絶滅危惧種に分類されています。葉や茎が笹に似ているのが名前の由来です。

トクワカソウ



【イワウメ科】花期は4~5月。  
山地のやせ尾根や林の中に見られ、しばしば群生します。淡紅色の花を横向きに咲かせます。葉の基部は円形またはくさび形となり、北陸から近畿地方にかけて分布しています。

ミツガシワ



【ミツガシワ科】花期は4~8月。  
山地の湿原や浅い沼に生え、しばしば群生します。白い花を多数つけ、花冠の内面に白い毛があります。氷河期の遺存種と考えられています。葉が3小葉でカシワの葉に似ているのが名前の由来です。

湯涌の自然を楽しもう！

自然の恵み  
再発見

湯涌周辺の豊かな自然を感じてみませんか。

初夏には水辺でホタルが乱舞します

ゲンジボタル



体の大きさ 約14mm~20mm  
背中の模様 黒の十字型模様  
生息場所 水がきれいな川や用水  
発光の様子 ゆっくり一斉に明滅  
幼虫のえさ カワニナ

ヘイケボタル



体の大きさ 約7mm~11mm  
背中の模様 黒の縦すじ模様  
生息場所 水田や用水  
発光の様子 早く別々に明滅  
幼虫のえさ モノアライガイ、タニシ

※湯涌周辺では、6月中旬~7月下旬(ゲンジは6月下旬)にかけて見ることができます。

白見川、高尾山周辺にすむカエルたち

カジカガエル(河鹿蛙)



【アオガエル科】  
体長は3~7cmで、メスの方が大型になります。繁殖期の5~8月に、オスは水面に出た石の上などに縄張りをつくって鳴きます。和名の「河鹿」は、鳴き声(フィフィフィ…)が雄鹿に似ていることが由来です。

モリアオガエル



【アオガエル科】  
体長は4~8cmで、メスの方が大型になります。繁殖期の5~7月に、メスは水面上にある木の枝などに白い泡で包まれた卵を産みます。指先にある丸い吸盤は、木の上の生活に適応しています。



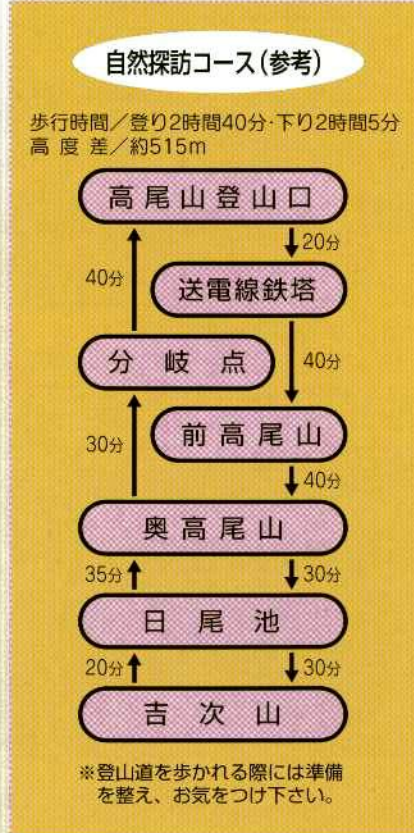
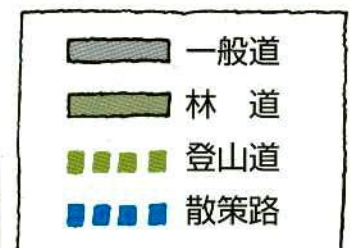
**金沢湯涌創作の森**  
 文化的価値のある古民家群を工房や  
 研修施設に改修したもので、工房では版  
 画・染・織の創作活動ができます。  
 TEL.(076)235-1116



**金沢湯涌みどりの里**  
 自然とのふれあいを目的に、果樹園・ハー  
 プ園・芝生広場などがあり、そば打ち体験  
 や朝市が好評です。  
 TEL.(076)235-8033



**金沢湯涌夢二館**  
 大正年間竹久夢二が笠井彦乃との湯涌  
 温泉滞在中の作品(短歌、詩、絵画)が多  
 数収集・展示されています。  
 TEL.(076)235-1112



金沢市 環境政策課  
 金沢市広坂1-1-1  
 TEL.(076)220-2507 FAX.(076)260-7193